

政策課題研究会について

1 経緯

- ◎平成29年度第1回山形県総合政策審議会（8月4日開催済み）では、中長期的な社会環境の変化の見通しや課題、今後の対応方向について審議
- ◎審議会の意見を踏まえ、県は、第3次山形県総合発展計画を構成する県づくり構想の柱である「暮らし」「産業・経済」「地域社会」のそれぞれにおいて、「政策課題研究会」をスタート

「政策課題研究会」

（1）暮らし … 「ライフスタイル研究会」

- ・山形の文化・風土を活かして誰もが未来に希望を持って活躍できる、山形らしいライフスタイルの調査研究

（2）産業・経済 … 「未来の産業研究会」

- ・本県の産業が付加価値を生み出し、持続的に発展していくための調査研究

（3）地域社会 … 「圏域形成研究会」

- ・ICTや交通等のネットワーク化の進展を踏まえた、これからの圏域の考え方や機能強化の調査研究

2 調査研究の基本的考え

- ◎社会の潮流が大きく変わりつつあるなか、先行きの不透明感が強まることが予想される
- ◎このため、現状と課題から将来を見定め、その対応方向を導出する視点に加え、将来の望ましい姿を見定め、その実現にむけた課題や対応方向を導出する視点も取り入れ、調査研究を実施

3 今後の進め方

- ◎平成30年度第1回審議会（平成30年7月頃）で「中間報告」、第2回審議会（平成31年1月頃）で「最終報告」を行う予定
- ◎教育やエネルギーなど、研究の対象領域を拡大しつつ調査研究を深めていく

○ライフスタイル研究会

	審議会 委員	氏 名	現 職 等
座 長		阿部 晃士	山形大学人文社会科学部 教授
委 員		青塚 晃	山形新聞社 論説副委員長
	○	岡崎 エミ	東北芸術工科大学 コミュニティデザイン学科 副学科長・准教授
		前田 展弘	ニッセイ基礎研究所生活研究部 主任研究員 兼 東京大学高齢社会総合研究機構 客員研究員
		宮本 みち子	放送大学 副学長・教授
関係 部署	企画振興部、子育て推進部、健康福祉部、商工労働部、 観光文化スポーツ部、農林水産部、教育庁		

(開催実績)

- 第1回 平成29年10月23日 「暮らしを取り巻く社会環境の変化の見通し」
 第2回 平成29年12月21日 「人生100年時代の能力発揮、生きがい」
 第3回 平成30年1月12日 「共に助け合い、支え合う地域社会の実現」

○未来の産業研究会

	審議会 委員	氏 名	現 職 等
座 長		是川 晴彦	山形大学人文社会科学部 副学部長・教授
委 員	○	伊藤 房雄	東北大学大学院農学研究科 副研究科長・教授
	○	矢ヶ崎 紀子	東洋大学国際観光学部 准教授
		吉原 元子	山形大学人文社会科学部 准教授
関係 部署	総務部、企画振興部、子育て推進部、健康福祉部、商工労働部、 観光文化スポーツ部、農林水産部、教育庁		

(開催実績)

- 第1回 平成29年11月7日 「本県産業を取り巻く変化の見通し」
 第2回 平成30年1月12日 「付加価値向上に向けた対応の方向性」

○圏域形成研究会

	審議会 委員	氏 名	現 職 等
座 長		貝山 道博	東北文化学園大学総合政策学科 学科長・教授
委 員		神尾 文彦	野村総合研究所 社会システムコンサルティング部 部長・主席研究員
	○	佐藤 慎也	山形大学工学部 教授
		松村 茂	東北芸術工科大学デザイン工学部 教授
		山本 匡毅	相模女子大学人間社会学部 准教授
関係 部署	企画振興部、商工労働部、観光文化スポーツ部、農林水産部、 県土整備部、総合支庁		

(開催実績)

- 第1回 平成29年10月31日 「地域社会を取り巻く社会環境の変化の見通し」
 第2回 平成29年12月15日 「圏域への外部からの人材・資金の流れの創出」
 第3回 平成30年1月9日 「圏域の構造の変化と機能強化の方向性」